

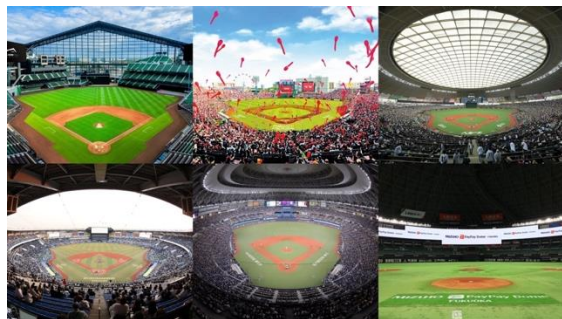


株式会社北海道日本ハムファイターズ
株式会社楽天野球団
株式会社西武ライオンズ
株式会社千葉ロッテマリーンズ
オリックス野球クラブ株式会社
福岡ソフトバンクホークス株式会社
パシフィックリーグマーケティング株式会社

台湾、北米、中南米・カリブに続き、10年ぶりに韓国でも放映・配信が実現！

過去最多となる44の国と地域で パ・リーグ主催試合を放映！

パ・リーグ6球団（北海道日本ハムファイターズ、東北楽天ゴールデンイーグルス、埼玉西武ライオンズ、千葉ロッテマリーンズ、オリックス・バファローズ、福岡ソフトバンクホークス）とパシフィックリーグマーケティング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役CEO：新井 仁）は、2025年のパ・リーグ主催試合が、世界44の国と地域で放映・配信されていることをご案内いたします。



昨年も放映・配信していた台湾、北米（アメリカ・カナダ）、中南米・カリブに続き、今年韓国の放送チャンネル「SOOPTV」（SOOPTV Co., Ltd.社、所在地：韓国京畿道、CEO：姜 受延）で、10年ぶりに韓国国内でのパ・リーグ主催試合の放映・配信が開始となったことから、過去最多となる44の国と地域で視聴いただけることになりました。

韓国「SOOPTV」との契約締結の背景、概要

パシフィックリーグマーケティングは「プロ野球の新しいファンを増やす」というミッションを掲げ、パ・リーグ6球団とともに常に新しいファン市場拡大を目指しています。現在は台湾と北米（アメリカ・カナダ）、そして昨年から中南米・カリブ地域でパ・リーグ主催試合を放映・配信しており、常に更なる機会の拡大を探してきました。

韓国では2014-2015年に試合を配信していたことがあり、今回10年ぶりに韓国国内にてパ・リーグの主催試合が放映・配信されることとなります。韓国プロ野球のKBOでは昨年に過去最高の観客動員記録するなど、韓国国内で「野球」という競技の注目度が非常に高まっていることが契機となり、世界第2位の野球市場である日本プロ野球のパ・リーグとも今回パートナーシップ契約を實現し、SOOPTVでパ・リーグ主催試合の放映・配信が實現することとなりました。今回の韓国での放映・配信により、パ・リーグ主催試合は44の国と地域で放映・配信されることとなります。

パ・リーグ6球団とパシフィックリーグマーケティングは、今回の放映・配信が、日本のプロ野球、パ・リーグを知らない韓国の野球ファンのみなさまに新たに知っていただく機会としたいほか、韓国の野球選手に対してもパ・リーグについて知っていただき、将来的にプレーするきっかけになればと考えています。

▼契約概要

- ・放送対象試合：パ・リーグ主催の公式戦及びクライマックスシリーズ全試合
- ・放送チャンネル：SOOPTV
- ・配信プラットフォーム：ケーブルTV、デジタル
- ・地域：韓国

< 報道関係者様からのお問い合わせ > パシフィックリーグマーケティング株式会社

✉ pr@plm-baseball.co.jp



パシフィックリーグマーケティング株式会社。パ・リーグ6球団の共同出資会社として2007年に設立。「6球団でまともだったらよいこと」「1球団ではできないこと」を考え方の軸として、ビジョンに「プロ野球界、スポーツ界の発展を通して、日本の社会全体を明るく元気にしていくこと」、ミッションに「プロ野球の新しいファンを増やすこと」を掲げ、社会におけるスポーツの新たな価値を提供できるよう、時代の環境変化に適應しながら、ビジョン・ミッションの實現のため事業を推進しています。

姜 受延（SOOPTV Co., Ltd.CEO）コメント

パシフィック・リーグの試合を放映・配信できることを嬉しく思うとともに、この放映・配信パートナーシップを通じて、韓国の視聴者に日本の野球文化を紹介できることを光栄に思います。継続的なコラボレーションを通じて、スポーツファンの皆様にもっと楽しんでもいただけるよう最善を尽くしてまいります。

※「SOOPTV（スーブティービー）」は、韓国の総合スポーツ専門ケーブルテレビ・配信チャンネルであり、UMB（世界キャロム連盟）の大会をはじめとする多彩なオリジナルコンテンツを放送しているチャンネルです。

新井 仁（パシフィックリーグマーケティング株式会社 代表取締役CEO）コメント

今回10年ぶりに韓国でパ・リーグの主催試合が放映・配信されることになりました。躍進中のSOOPTV Co., Ltd社とパートナーシップ契約を合意できたことを大変嬉しく思います。SOOPTVでの放映・配信が、韓国の皆さまに日本のプロ野球パ・リーグの試合を楽しんでもいただき、野球という競技の魅力を改めて感じていただくきっかけとなることを願っています。

私たちは「プロ野球の新しいファンを増やす」というミッションを遂行するため、今後も国内外問わず様々なチャレンジを続けてまいります。

（参考）パシフィックリーグマーケティングからの海外放送局へのパートナーシップ契約実績

年	放送地域、放送局	年	放送地域、放送局	年	放送地域、放送局
2009	台湾（ELTA）	2018	台湾（FOXスポーツ台湾）	2023	台湾（ELEVEN SPORTS台湾）
2010	台湾（Transmedia Corp）	2019	台湾（FOXスポーツ台湾）		アメリカ・カナダ（FTF）
2014	台湾（FOXスポーツ台湾）	2020	台湾（FOXスポーツ台湾）	2024	台湾（DAZN台湾）
	韓国（IB Sports）		アメリカ（FTF）		アメリカ・カナダ（FTF）
2015	台湾（FOXスポーツ台湾）	2021	台湾（ELEVEN SPORTS台湾）		中南米・カリブ（One Baseball Network）
	韓国（IB Sports）		アメリカ（FTF）		
2016	台湾（FOXスポーツ台湾）	2022	台湾（ELEVEN SPORTS台湾）		
2017	台湾（FOXスポーツ台湾）		アメリカ・カナダ（FTF）		

< 報道関係者様からのお問い合わせ > パシフィックリーグマーケティング株式会社

✉ pr@plm-baseball.co.jp



パシフィックリーグマーケティング株式会社。パ・リーグ6球団の共同出資会社として2007年に設立。「6球団でまともだったらよいこと」「1球団ではできないこと」を考え方の軸として、ビジョンに「プロ野球界、スポーツ界の発展を通して、日本の社会全体を明るく元気にしていくこと」、ミッションに「プロ野球の新しいファンを増やすこと」を掲げ、社会におけるスポーツの新たな価値を提供できるよう、時代の環境変化に適応しながら、ビジョン・ミッションの実現のため事業を推進しています。